

LMO

Winter

冬号の主な内容

年頭の挨拶	2
支部長リレーコラム	3
人物紹介	4
各地の職場から	5
トピックス① <small>令和6年度在日米軍従軍員永年勤続者 表彰式(呉地区)(岩国支部)</small>	6
ティータイム	7
トピックス② <small>セカンドライフプランセミナー (退職準備研修)(岩国支部)</small>	8
わが支部の顔	8
トピックス③ <small>静岡県・御殿場市・小山町が主催する シニア向け仕事相談会に参加(座間支部)</small>	9
Information	9~12

LABOR MANAGEMENT ORGANIZATION

vol 91 2025.1



標高2,034mの百名山、美ヶ原からの日の出(横須賀支部佐藤係員撮影)



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】

年頭の挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと思います。

昨年は、地震災害をはじめとして、猛暑や豪雨により、私たちの生活にも大きな影響が及ぶこととなりました。被災した皆様方には心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。



わが国は戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。ロシアによるウクライナ侵略により、国際秩序を形作るルールの根幹がいつも簡単に破られました。同様の深刻な事態が、将来、インド太平洋地域、とりわけ東アジアにおいて発生する可能性も排除されません。国際社会では、インド太平洋地域を中心に、歴史的なパワーバランスの変化が生じています。

このような安全保障環境の中で、米国との同盟関係は我が国の安全保障政策の基軸であり、全国の在日米軍施設・区域において勤務される在日米軍従業員の皆様は、在日米軍の円滑な運用を日々支えておられます。

エルモでは、従業員の皆様へのサービス向上の一環として、各種申請・届出や給与明細等の交付を電子的に行えるシステムを導入しました。本年も引き続き、従業員の皆様に対するサービスの更なる向上に向けて、エルモの役職員一丸となって職務に取り組んで参りますので、関係者の方々のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様とご家族のご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和7年1月
理事長 廣瀬 行成

支|部|長|リ|レ|ー|コ|ラ|ム

支部の職員とともに



(座間支部長：写真前列中央)

座間支部長 下田 啓明

私は、昨年の4月から座間支部に横田支部から異動し、すでに半年以上経過し支部業務や周辺環境に慣れてきたところで。座間支部は、2階建ての単独庁舎で最寄り駅から徒歩で約10分、主たる業務関連先のキャンプ座間に車で約10分など、とても立地条件がよい所に位置しています。

支部職員の皆さんには、基地従業員のの方々へのサービス向上等のため、エルモ業務全般において、これまでの型にとらわれることなく、自由な発想で仕事をしてもらいたいとの思いを伝

えてきました。その結果、支部内での独自の研修の実施や、基地従業員の募集のための新たな施策、手続の電子化促進に係る取組、業務の効率化・精度向上のための電子ファイルの作成など、個々の柔軟な発想と積極的な意見の具申・交換によって、様々な取組を実施することができるようになったと思っています。

さて、私事で恐縮ですが、今年度の3月をもって役職定年となり、一つの節目を迎えることとなります。座間支部での勤務期間においては、これまで職員の皆さん一人一人がそれぞれの業務に精励していただいたおかげで、滞りなく職務遂行ができたことをとても嬉しく思い、深く感謝しております。

いずれにしても、私は、支部職員の皆さんが働きやすい職場環境で、エルモ職員としての自覚と誇りを持った業務遂行が継続できる一助となるよう、残りの在任期間も取組んでまいりたいと思っています。そして、私自身も含めエルモの組織全体のために各職員それぞれが積極的に主体性をもって取組んで、その努力が良いかたちで職務に反映されるよう尽力したいと思っていますので、今後とも座間支部の発展にご期待のほど、何卒、よろしくお願い申し上げます。



佐世保市民になって

佐世保支部長 佐々木 輝男

新春のお慶びを申し上げます。

早いもので昨年の寄稿からちょうど1年が経過し2度目の寄稿となります。今回は、佐世保市民になって気づいた事を何点か挙げたいと思います。

①【挨拶の良さ】小学生から大人まで「おはようございます」「こんにちは」と、知ってる知らないは関係なくとても気持ちの良い挨拶の空気が流れます。基地従業員の方々も、庁舎に入ってくる時には「こんにちは」「お疲れ様です」と一声掛けてくれます（これも支部職員が常に、従業員に対する丁寧な挨拶の心掛けがあってこそかと思えます）。

②【世間の狭さ】初めて会った方に「昨日〇〇を歩いてましたね」「先週〇〇で食事してましたね」「いつも17時に帰られる方ですよ（汗）」など、とても怖いほどよく見られています（悪いことはできません）。

③【交差点が危険】佐世保市は坂道が多い事から「車社会」となっており、歩行者や自転車が少ないためか、交差点では横断歩道があってもかなり注意しないと歩行者等を軽視して突っ込んで来る車が頻繁であり、毎回ドキドキしながら渡っています。先日、母親がベビーカーを押していた直ぐ目の前を左折車が横切り、母親は慌てて立ち止まってました（交差点では5度確認）。

④【皆優しい】職場以外の方々とも知り合うことが関東にいる時と比べて格段に増えているように感じており、これがまた皆さん優しい。「今度〇〇があるので一緒にどうですか？」など色々な方々に誘って頂いてます（ありがとう）。

⑤【クルーズ船の寄港】佐世保港には大型クルーズ船がよく寄港しており昨年は、計66隻。中でも乗客定員4,250人アドラ・マジック・シティ号は、中国船という事もあり近隣の九州地方を頻繁に訪れ、佐世保港には22回も寄港していました（右の写真）。他にもイギリス、フランス、イタリア、オーストラリア船なども。

今年も、沢山の出会いと佐世保の良さを十分に満喫する良い1年にしたいと思います。



人物紹介



Hollie A. Stark

Human Resources Director for the United States Marine Corps (USMC) Martine Corps Air Station Iwakuni (MCASI), Japan



ホリー A スターク

在日米海兵隊岩国航空基地民間人人事部長

I am Hollie A. Stark, Human Resources Director of the Civilian Human Resources Office (CHRO) in Iwakuni Japan assigned to Marine Corps Air Station Iwakuni (MCASI). I have the great honor of serving both MLC/IHA community and building strong relationships with the Government of Japan and LMO alongside the Japanese National (JN) CHRO office personnel who go above and beyond everyday for both employees and hiring managers.

CHRO Iwakuni has a total of approximately 1,700 MLC/IHA employee and almost 200 U.S. civil service employees. My federal career started in 2018 as a Human Resources Specialist for the Department of Navy Office of Civilian Human Resources (OCHR) in Silverdale Washington. I arrived in Japan in April 2023 after my spouse separated from the U.S. Navy in Oceanside, California. This is my first overseas tour and have enjoyed getting accustomed to the Japanese culture and history.

I love the people I have met since moving here and how welcoming the Japanese community has been. Getting to travel around Japan while getting to continue to serve my country is something I take pride in. I enjoy finding places to explore that allow me to take my dog, Koda, with me. My spouse and I enjoy trying new foods wherever we go and have been able to try new dishes that we would not get to try back in the U.S.

At CHRO Iwakuni, the office culture has never been better. We plan office events during the holidays and celebrate new employees and promotions when our workload permits. 2025 looks bright for CHRO Iwakuni and that we will hopefully be fully staffed and get to enjoy more time as a team together inside and outside the office. As all of my family is back in America, I consider all the employees of CHRO Iwakuni my family and hope that the year 2025 will be filled with positivity and joy.

海兵隊岩国航空基地の民間人人事部長を務めておりますホリー・A・スタークと申します。MLC / IHAコミュニティに貢献することができ、また従業員と採用マネージャーのために日々尽力する日本人人事部のスタッフと共に、日本政府およびLMOとの強固な関係を築くことができ光栄に思っています。

岩国基地人事部は約1,700名のMLC / IHA従業員と約200名の米国連邦職員を抱えています。私の連邦政府のキャリアは2018年にワシントン州のシルバーデールの海軍省民間人事局で人事スペシャリストとして始まりました。夫がカリフォルニア州オーシャンサイドで米海軍を退役後、2023年4月に日本へ赴任しました。今回が初めての海外勤務となり、日本の文化や歴史に慣れ親しむことを楽しんでいきます。

こちらに赴任して以来、出会った人々や日本のコミュニティの温かい歓迎に心から感謝しています。祖国に貢献しながら日本各地を旅行することができることは私にとって大きな喜びです。また、犬のコーダを連れて探索できる場所を見つけることも楽しんでいきます。夫と私は訪れた場所で新しい食べ物を試すのが好きで、アメリカでは味わえないような新しい料理を楽しんでいます。

岩国基地人事部の組織文化はかつてないほど良好です。休暇シーズンにはオフィスのイベントを企画し、業務に余裕がある時には新人のスタッフや昇進するスタッフを祝います。2025年は岩国基地人事部にとって明るい年となり、人員が十分に揃い、オフィスの内外でチームとして一緒に過ごす時間が増えることを期待しています。私の家族は皆アメリカにいますが、岩国基地人事部のスタッフ全員を家族のように思っています。2025年が明るく喜びに満ちた年になることを願っています。

各地の職場から

今回は「東京都の横田基地」で勤務し活躍されている方々を紹介합니다。

プロフィール

こばやし ふみえ 職場名：第374施設中隊
 職 種：管理専門職
 小林 文美江 趣 味：日本の素晴らしさを再発見する事



コメント

私は第374施設中隊で26年ほど勤務させていただいています。最初に横田基地で働くきっかけになった秘書職から、しばらくして同じ職場の前任者が定年退職したのを機にこの職に就かさせていただきました。部隊には多くの人が配属されており、たくさんの職人の皆さんや技師の方達とチームを組んで業務を進める上で、お互いの理解と協力が不可欠なものと認識しております。出身地も国籍も多様な皆さんから学ぶ事は毎日たくさんあり常に新鮮です。一般企業で働いていた期間も長かったのですが、こんなに素晴らしいオフィスの環境で働けて、また、たくさんチャレンジ精神を試される機会に恵まれ人間としても成長し続ける事ができ、とても幸運だと思います。時には制限のある時間内にたくさんの業務を終わらせなくてはならず大変に感じる時もありますが、その様な業務を達成できた際の達成感言葉では言い表せないほど清々しいものです。福利厚生においても、心身の健康を保つための交流の場や、レジリエンス（逆境や困難、強いストレスに直面した時に柔軟に適應する力）を高めるためのセッション

を積極的に提供してくれるこのような職場は、一般企業ではまだ多くないのではないのでしょうか。チームの皆さんの協力なしでは決して達成できない事も、関係者からの温かい協力があり無事終わる事ができます。良いチームと職場環境に恵まれ、またチームの皆さんが家族の様な職場環境で働けて幸運です。

我が部隊の業務は横田基地内の施設やインフラ設備はもちろんの事、その他東京都以外にある担当施設の設備管理、建物の修理及び建築工事等は多岐に渡ります。部隊内では米空軍に所属する兵隊の皆さんや、米国連邦政府の民間人従業員、業者の方々及びMLC従業員である我々が毎日協力しながら一緒に業務を遂行しています。管理専門職と言っても毎日同じ業務をするわけでもなく、いつも新しい業務に挑戦する機会に出会います。大勢の前でブリーフィングしたり、部隊の皆さんと地域にボランティアに携わったり、友好祭等で一致団結して部隊に貢献したり、自衛隊との共同訓練にも参加させていただきました。自分の意識の持ちようで決してずっと同じ事の繰り返しではなく常に進化し続けていける特別な職種だと思います。

プロフィール

つちやま のりあき 職場名：第374装備即応中隊
 職 種：トラクター・トレーラー運転手
 土山 法章 フォーマンB
 趣 味：草野球（投手）、ゴルフ



コメント

2003年から横田基地のGround Transportationに勤務しています。運転手として勤務していた際、東日本大震災が発生し、「トモダチ作戦（Operation Tomodachi）」にも従事しました。2017年からは運転手業務を卒業し、現在は車両運転手、重車両運転手、トラクタートレーラー運転手の3職種他、MLC：55名が働きやすい職場環境を目指して、管理職を務めています。

私たちGround Transportationの主な任務は以下の5つです。

1. 横田基地に発着する軍用機のパイロットやクルーの送迎
2. 日米間の会議や行事に出席する軍関係者の送迎
3. 横田基地内のシャトルバス運行
4. 「米空軍太平洋音楽隊」の国内コンサートツアーにおける運転サポート
5. 基地内外への飛行機部品や軍用品、装備品の輸送

横田基地に配属される兵士は、2～3年の任期で異動が多いため、人員が頻繁に入れ替わります。特に若い兵士に対して、MLCの配車係やドライバーは

日本の道路事情（車線の違い、道路の狭さ）、日本人の特性や習慣、基本的な日本語などを丁寧に教え、彼らが困らないようにサポートしています。

また、都内（霞が関）などの複雑な道路状況における米国大使館、防衛省、外務省、その他多くの官公庁への運転は、兵士にとって大きな負担です。そのため、MLCの運転手がカバーしており、安全運転はもちろんのこと、乗り心地や指定時間の到着、早く着きそうな場合の時間調整など、細かな気配りを欠かさず、任務を円滑に遂行してくれています。彼らの協力には非常に感謝しています。

配車係の協力も不可欠ですが、私はMLCフォアマンとしてMLCと兵士の間に立ち、さまざまな問題を解決しながら、相互に協力できる環境を作っています。誰もが毎日職場に来たくなるような働きやすい環境を目指し、このGround Transportationという小さな職場から、日本とアメリカの友好関係をさらに深め、より強固な絆を築けるよう、今後も全力を尽くしたいと考えています。

トピックス
1

令和6年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式 (呉地区) (岩国支部)

令和6年10月17日(木)、13時30分から「ビューポートくれ」において、令和6年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式が開催されました。

この表彰式は、広島県、山口県に所在する在日米軍施設に永年にわたり勤務した従業員の方々の御苦勞をねぎらい、あわせて労働意欲の向上を目的として、防衛省と在日米軍との共催により開催されています。本年は、40年勤続者1名、30年勤続者19名、20年勤続者2名、10年勤続者8名の合計30名の方々が表彰の栄誉を受けられました。

当日は呉市、東広島市、江田島市、全駐留軍労働組合、駐留軍要員健康保険組合からの来賓を始め、防衛省、在日

米軍及び被表彰者の職場関係者の皆様が多数参列され、エルモ本部からは高橋理事が出席しました。

表彰式は、田實中国四国防衛局長及び第10支援群弾薬廠司令官 キナード R. エグルトン中佐の挨拶に続き、主催者から被表彰者一人一人に表彰状と記念品が授与され、被表彰者を代表して勤続40年を迎えられた小玉照幸様が謝辞を述べられ終了しました。

表彰式終了後、式典会場において勤続年数ごとの記念撮影、レセプションが執り行われ、米軍及び防衛省関係者並びに来賓が被表彰者と歓談され、和やかな雰囲気の中でのひと時を過ごされていました。



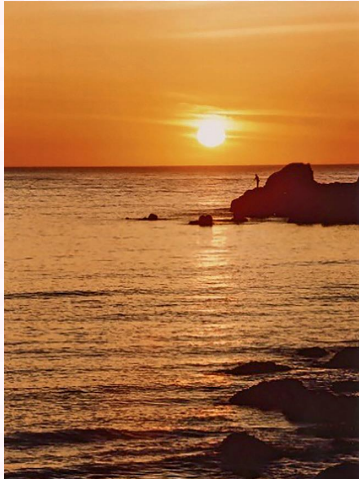
令和6年度 永年勤続者表彰式被表彰者数

区分	開催日	10年	20年	30年	40年	合計
三 沢	10月25日(金)	20	17	28	6	71
横 田	10月22日(火)	44	60	87	24	215
横須賀	10月18日(金)	156	135	207	73	571
座 間	10月29日(火)	37	68	103	23	231
富 士	10月25日(金)	2	4	2	0	8
岩 国	11月6日(水)	55	25	28	12	120
呉	10月17日(木)	8	2	19	1	30
佐世保	10月22日(火)	49	62	57	5	173
沖 縄	10月10日(木)	98	264	352	20	734
合 計		469	637	883	164	2,153



ティータイム

長寿日本一の京丹後はこの世の楽園？



写真：夕日ヶ浦(網野町)

京丹後市は6町が20年前に合併し、本庁舎のある峰山町は江戸時代、宮津にあった京極氏の分家が峰山藩を立てて幕末まで続いた城下町です。経ヶ岬通信所のある丹後町は、日本海側に面し丹後松島など風光明媚な場所で、天候により様々な顔を見せます。丹後町の西側に位置する、網野町や久美浜町は海岸線が美しく、海水浴や釣りを楽しむことができ、京丹後支部のある大宮町は低い山に囲まれて平地が続く伸び伸びとした場所で、ちりめんの生産拠点があり、古い家並みが残っています。

この地方の名物はなんと言っても蟹であり、間人(たいざ)ガニが有名です。11～3月がシーズンでその時期は降雪の可能性があるにもかかわらず、ホテルの部屋が満

室になるほどです。ほかにも米の生産が知られ、鯖のへしこ、ばら寿司が味わえ、お土産には酒、きんつばなど観光拠点や道の駅で購入することが可能です。大宮町には小町温泉、丹後町には宇川温泉など市内に複数の温泉施設が存在しています。

また、京丹後市は世界一長寿の男性116歳のギネス記録があり、100歳以上の人が日本の全国平均の3倍もいるほど長寿の町として知られています。この長寿の秘訣を探るため、大学と病院が共同で65歳以上1,000人を対象に家族構成、生活習慣、血液分析から骨密度まで2,000項目にわたる健康調査を行い、長期計画で経過過程を観察する疫学研究を進めているそうです。

今までのところ、豆や魚介類などのタンパク質、野菜や果物などの食物繊維を豊富に摂取している食生活に加え、農業に従事して規則的な生活リズムや足腰が鍛えられるなど生活習慣・運動量によって、血管年齢が若く、脳や心臓など様々な臓器と関係する腸が健康的であることが長寿につながっているのではないかと考えられています。

豊かな自然に生まれ、見てよし、食べてよし、住んでよしの三拍子そろった京丹後へ、皆さんもぜひ一度足を運び、ゆったりとした時間を過ごしてみたいかがでしょうか。



小町公園(大宮町)



ばら寿司



平海水浴場(丹後町)

トピックス
2

セカンドライフプランセミナー（退職準備研修） （岩国支部）



エルモでは、在日米軍従業員が退職後の生活へ円滑な移行を図ることを目的として退職後の生活に必要な知識を習得するために、セカンドライフプランセミナー（退職準備研修）を行っています。

このセミナーは、50歳以上の常用従業員の希望者に対し実施しているもので、岩国支部では令和6年9月6日、11日及び13日の3日間、愛宕スポーツコンプレックス、「ビューポートくれ」において開催し、30名の従業員の方々に受講いただきました。

セミナーでは、5つのプログラムを用意いたしました。「60歳以降の雇用制度」、「退職手当制度」については支部職員を講師として、昨年から変更となった定年制度等や自身の退職手当の計算方法等について説明させていただきました。「今後の生活設計」、「経済プラン等」、「心の健康と身体の健康」については、外部から講師をお招きして、公的年金制度や個人年金保険、定年退職後のライフプラン、健康維持や生きがいについて、専門的なご知見から分かりやすく丁寧に説明いただきました。

今回のセミナーに参加された従業員の方々からは、プログラム全体が「とても理解しやすかった」とのご意見や「退職金の計算方法を知ることができて良かった」、「計画的な資産運用の重要性について理解することができた」、「健康について考え直すきっかけになり良かった」等のコメントを多数いただくことができ、準備を進めていた担当、講師一同にとって、達成感を味わうことができる、非常に嬉しい結果となりました。

来年度以降につきましても、引き続き従業員の皆様に少しでも満足いただけるようなセミナーにできるよう、創意工夫に努めてまいります。

最後になりますが、業務多忙の中、講義をご担当いただいた講師の方々にこの紙面を借りまして深くお礼申し上げます。



わが支部の顔

今回は沖縄県の沖縄支部からです。



小波津さん

所属：管理課管理第1係
担当業務：募集業務

いーそーぐわちーでーびる（あけましておめでとうございます）。

私は令和5年度に採用され、現在は沖縄支部管理課管理第一係にて募集業務を担当しております。働き始めて今年の4月でようやく2歳（2年）を迎えます。規則など職務を行うための知識を身に付けたり、初めて事前募集説明会を、沖縄支部を会場に実施するなど、できることが少しずつ増えてきたなど未熟ながら思う今日この頃です。

採用当初、米軍基地で働くということを身近で感じたことがなく、「MLC」や「IHA」などの聞いたことのない言葉や、職場の先輩、来所者との接し方など、いろいろな「初めて」に囲まれて、口を開けてポカンとすることの連続でした。そのような毎日の中で、分からないことはすぐに訊き、自分だけで解決できないことは助けてもらい、周りのサポートと愛を最大限に与えていただいたおかげで、先輩方に聞かなくても完結できる業務が増え、なんとかハイハイを卒業し、つかまり立ちができてきました。最終的には、先輩たちやこれからできるであろう後輩の前で、走る姿を見せられればと思います。

まだまだ覚えなくてはならないこと、考えて行動しなくてはいけないことは多く、経験した業務範囲も狭いですが、モチベーション高く、これからも精一杯頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いたします。



當山さん

所属：給与課給与第1係
担当業務：四手当・年末調整業務、庶務業務

新年明けましておめでとうございます。

私は令和3年10月に沖縄支部給与課に採用され4年目になります。現在は、給与第一係で四手当の認定・年末調整・庶務業務を担当しています。

LMOに採用される前は航空会社で勤務していたため、その場の一瞬のやりとりに懸けるサービス対応を行っていましたが、在日米軍従業員の方々とは四手当の認定など、年間を通し担当として密にやりとりをすることが多いので、採用当初は、その責任や慣れない事務作業も相まって戸惑うばかりでした。今では、上司や周りの先輩にサポートいただきながら少しずつ様々な業務に携わることができ、やりがいを感じています。

給与業務は在日米軍従業員の方々生活に直結するため、お問い合わせには丁寧でわかりやすい対応を心がけ、日々緊張感を持って円滑で確実な業務が行えるよう努めております。

まだまだ未熟で学ぶことばかりですが、日々成長していけるよう精進して参ります。

トピックス
3

静岡県・御殿場市・小山町が主催する シニア向け仕事相談会に参加（座間支部）

9月26日（木）、LMO座間支部は、静岡県・御殿場市・小山町が主催するシニア向け仕事相談会（会場：御殿場市民交流センター「ふじざくら」）に参加し、求職希望者に対して、在日米軍基地従業員の概要や職種、仕事内容、また、キャンプ富士が募集する職種等について説明を行いました。

日頃、米軍基地での就労を希望している方からは、「在日米軍基地で勤務するには英語能力が必要なのではないか」という心配の声を多く寄せられるため、応募職種の中には英語能力を必要とされない職種があることや、その具体的な募集職種を紹介するよう心掛け、募集パンフレットや、座間支部が作成したチラシ「スマホを使った求人情報の検索・応募方法」等を配布しながら説明を行い、相談会は好評のうちに終了しました。

今回の相談会においても、参加された方々に対して今後の就職先の一つとして検討いただける機会を提供できたと感じております。

座間支部としては、このような仕事相談会なども利用して、より多くの方に広く基地従業員の募集を知っていただけるよう、これからも様々な機会をとらえ広報活動を行ってまいりたいと考えております。



募集案内 在日米軍従業員を募集しています！

エルモホームページでは、在日米軍従業員の求人情報を掲載しております。

興味のある方は、エルモホームページをご覧ください。最寄りの支部にお問い合わせください。

※本州・九州の基地においては、求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますので御利用ください。

インターネットによる応募を受け付けております。

ホームページ(PC及びスマートフォン)アドレス
<https://www.lmo.go.jp>

LMO 検索

沖縄の基地 求人情報
求人情報提供メールサービス X(Twitter)

INFORMATION

職場生活相談窓口

職場における悩みや不安、ハラスメントなどの相談に、エルモ職員が対応しております。

相談できる人 在日米軍従業員のみ

相談方法 面談又は電話 ※面談希望者は、原則として事前予約をお願いします。

費用 相談料は無料です。なお、交通費は自己負担となります。

留意事項 勤務時間中に面談又は電話にて相談をされる際は、緊急を要する場合を除き、事前に監督者の許可を得てください。



プライバシーは完全に守られます。どうぞお気軽に御利用ください。

※最寄りの支部電話番号及び受付時間については、エルモホームページでご確認ください。



ホームページアドレス▶<https://www.lmo.go.jp>

LMO

検索



アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口について

エルモでは、アスベスト(石綿)に係る在日米軍従業員の皆様の健康相談窓口を開設しております。アスベスト(石綿)に係る健康相談を希望される方は、最寄りの窓口に御相談ください。

対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方など

相談内容

- 御自身の健康不良や健康不安に関すること
- 労災補償制度や健康管理手帳制度に関すること
- 相談機関の紹介に関すること

など

アスベストに係る米軍の窓口についても、**エルモホームページ**でご確認いただけます。

ホームページアドレス▶<https://www.lmo.go.jp>

アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口

担当部署	住所	電話番号
労務部厚生課	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル12階	03-5422-1990
三沢支部給与厚生課	〒033-0012 青森県三沢市平畑1-1-25	0176-53-4165
横田支部給与厚生課	〒196-0005 東京都昭島市代官山2-4-4 昭島昭和第2ビル4階	042-542-7883
横須賀支部給与厚生課	〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通1-6 村瀬ビル4階	046-828-6946
座間支部給与厚生課	〒252-0011 神奈川県座間市相武台1-46-1	046-251-0702
京丹後支部	〒629-2503 京都府京丹後市大宮町字周枳1975 MICビル1階	0772-68-0920
岩国支部給与厚生課	〒740-0027 山口県岩国市中津町2-15-35	0827-21-1271
呉分室	〒737-0051 広島県呉市中央1-6-9 センタービル呉駅前4階	0823-32-7087
佐世保支部給与厚生課	〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1	0956-23-7191
沖縄支部厚生課	〒904-0202 沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良1058-1	098-921-5534

マイナンバーカードが健康保険証として利用できます！

マイナンバーカードを 次回からご利用ください

2024年12月2日から

現行の健康保険証の新規発行は終了します



健康保険証として利用するメリット

**一人ひとりの過去の診療・薬剤
情報などに基づいたより良い医
療が受けられます**

医療機関・薬局に受診等した際、診療・薬剤・特定健診情報の提供に同意すると、ご自身の情報に基づいた診断や重複する投薬を回避した適切な処方や指導などを受けることができます。



**高額な医療費が発生した場合で
も書類での事前申請や高額な立
替が不要になります**

突然の手術や入院で高額な医療費が発生した場合でも、事前の申請や高額な立替払いをせずに、高額療養費制度が適用され、一定額以上の支払いがその場で不要になります。



INFORMATION

支部行事予定

1月・2月・3月分

支部	月	行 事 名	支部	月	行 事 名
三 沢	1月	後期定期健康診断(八戸)	京丹後	1月	
	2月	後期定期健康診断(三沢)		2月	
	3月			3月	
横 田	1月		岩 国	1月	後期定期健康診断(呉地区)(~2月)
	2月	後期定期健康診断		2月	後期定期健康診断(岩国地区)
	3月	制服等更新分給貸与		3月	
横須賀	1月		佐世保	1月	
	2月	後期定期健康診断		2月	
	3月	支部主催在日米軍従業員募集説明会		3月	
座 間	1月	後期定期健康診断(座間地区・富士地区)	沖 縄	1月	後期定期健康診断(~3月) 在日米軍従業員募集説明会(支部会議室)
	2月			2月	
	3月			3月	在日米軍従業員募集説明会(支部会議室)



2025年1月から 給与明細等電子交付開始

電子で受け取るためには、「クラウド「BOX」利用アカウント登録書及び給与明細等電子化承諾書」を所管のエルモ支部に提出し、招待メールが届いたら**アカウント登録**していただく必要があります。

様式、手順はこちら

<https://www.lmo.go.jp/certificate/index.html>



編集発行

独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】
総務部総務課

東京都港区虎ノ門四丁目3番20号 神谷町MTビル
Tel : 03-5422-1990 ホームページアドレス <https://www.lmo.go.jp>

エルモ公式
X (旧Twitter)



エルモHP

